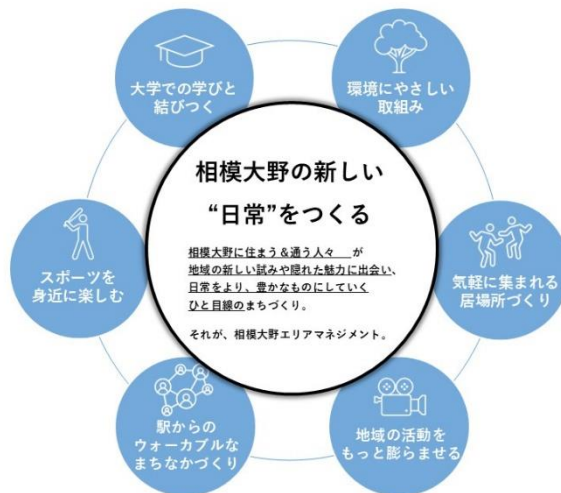


J:COMが野村不動産・タリーズコーヒーージャパンと 「相模大野駅周辺エリアマネジメント」を設立 地域の魅力向上とにぎわい創出へ寄与

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、2026年4月に相模大野駅周辺エリアの魅力向上とにぎわい創出を目的とした任意団体「相模大野駅周辺エリアマネジメント」(通称:相模大野みんなの協議会、以下「本協議会」)を野村不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松尾 大作)、タリーズコーヒーージャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 執行役員:内山 修二)の3社で立ち上げました。



<エリアマネジメントで目指す将来像>

J:COMは、2024年11月に相模大野エリアのエリアマネジメント活動への参画を発表しました。相模大野駅周辺からプラウドタワー相模大野クロス敷地内のオーノクロス広場・相模大野中央公園まで連続したにぎわい軸を形成することを目標とし、3社および地域の皆さまと協議を重ねてまいりました。本協議会は、駅・商業施設・公園など点在する資源を面的につなぎ、官民・地域が連携したエリアマネジメントを推進することで、相模大野駅周辺全体の価値向上を目指すものです。(本協議会の活動について:<https://onomin.jp/>)

発足後初の取り組みとして実施するのが、2026年5月15日(金)、16日(土)の2日間にわたって、相模大野駅周辺一帯にて開催するお披露目を兼ねた“街びらき”イベント「おおのみんな de フェスティバル」です。本イベントは、「相模大野のみんなを指す通称『おのみん』」が主役となり、街の魅力と可能性を再発見する回遊型イベントです。プラウドタワー相模大野クロス オーノクロス広場・コリドー街・相模大野中央公園・相模女子大学グリーンホールとその周辺を舞台に、人と活動がつながる特別な2日間を創出します。

J:COMは、本協議会での取り組みを通じて、地域の持続的発展へ貢献してまいります。

■開催概要

日程	2026年5月15日(金) 13:00~20:00 2026年5月16日(土) 10:00~17:00 ※荒天中止、少雨一部中止
会場	プラウドタワー相模大野クロス オーノクロス広場／コリドー街／相模大野中央公園／相模女子大学グリーンホール
イベント 内容詳細	https://onomin.jp/info/88/ ※プログラムの詳細は上記URLよりご確認ください
主催	相模大野駅周辺エリアマネジメント(通称=相模大野みんなの協議会)
後援	相模原市
協力	相模大野駅周辺商店会連合会、麻溝公園グループパートナーズ(代表企業:横浜緑地株式会社)、(公財)相模原市民文化財団、相模女子大学など 計30団体



J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「地域社会との共創」

地域社会の持続的な成長のために、自治体・パートナーとともに交通・医療・教育などの地域における固有の課題を、DXを通じて解決していきます。また、全国にプロモーション専任担当である「地域プロデューサー」を配置し、地域活性化のための企画提案や、地域密着型のメディア「コミュニティチャンネル」等でのきめ細やかな情報発信を行い、サステナブルな地域社会を創造します。

